

様式（第6条関係）

会 議 録

会 議 名	第23期小金井市公民館企画実行委員の会議 第15回		
事 務 局	小金井市公民館 緑分館		
開 催 日 時	平成27年10月6日（火）午前10時～12時		
開 催 場 所	小金井市公民館 緑分館 集会室		
出 席 委 員	大野委員、金田委員、森実委員、山本委員、吉田委員		
欠 席 委 員			
事 務 局 員	和田主任、渡辺主事、山本(非常勤)		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	<p>1 報告事項</p> <p>（1）公民館運営審議会について</p> <p>（2）緑センター(図書館緑分室・公民館緑分館)工事について</p> <p>（3）企画実行委員連絡会について</p> <p>（4）関東甲信越静公民館研究大会</p> <p>（5）成人大学について</p> <p>（6）成人学校について</p> <p>2 協議事項</p> <p>（1）成人学校について</p> <p>3 その他</p>		

会議内容

1 報告事項

(1) 公民館運営審議会について

和田：9月17日に開催され、私は講座の都合で出席できませんでしたが、前期から継続されている委員4名に加え、今期からの新しい委員6名を迎えての第33期の開始となりました。

(2) 緑センター（図書館緑分室・公民館緑分館）の工事について

和田：9月14日から19日まで緑センターの照明器具の交換工事、及び、水道ポンプの交換を行いました。主に、ロビー、通路等の電球をLEDに交換しましたので、館内が明るくなったと利用者の方々にも好評をいただいておりますし、電気代もこれまでよりは安くなることが期待されます。

(3) 企画実行委員連絡会について

和田：10月20日(火)午後2時から4時まで本町分館学習室Bにおきまして、企画実行委員連絡会が開催されますので、みなさんご参加願います。前回の連絡会で報告された事業運営における課題の対応策と進捗状況等を各館で発表していただきます。A4サイズ1枚程度の発表資料を参加者数の35部用意してお持ちください。

(4) 関東甲信越静公民館研究大会について

和田：11月14日(土)、午前9時半から小平市のルネこだいらにて関東甲信越静公民館研究大会が開催されます。森実委員と吉田委員は欠席されると連絡をいただいておりますが、他の方は出席いただけるということでしょうか。

金田、山本、大野：結構です。

(5) 成人大学について

渡辺：9月5日、12日、19日の三回にわたって、東京農工大学において「エネルギーと地球の未来を考える」というテーマで成人大学講座を実施いたしました。お陰様で無事終了することができました。受講者に記入していただいたアンケート結果によると大変好評でしたが、担当していただいた大野委員と金田委員、何か感想はございますか。

大野：想像以上にいい講座でした。大学での講座ということで難しいイメージでしたが、身近に感じられるような内容でとてもよかったです。

金田：私も同じ意見です。

(6) 成人学校について

和田：戦後70年を振り返ってというテーマで、平成28年1月下旬から2月にかけて、もしかしたら3月に入ってしまうかもしれませんが、連続の講座を実施する予定です。歴史、野外研修、調理の三つのテーマから構成された講座の提案がありましたが、歴史の講座の講師について、東京学芸大学、一ツ橋大学より推薦していただいた東京外語大の先生と交渉中です。野外研修につきましては、調布飛行場の掩体壕を見学するというのはいかがでしょうか。

森実：講座の内容を話し合うのであれば、この項目は報告事項ではなく協議事項に入れるべきではないでしょうか。

和田：確かにそうですね。では、引き続き協議事項として成人学校について話し合いたいと思います。

2 協議事項

(1) 成人学校について

森実：調布の話が出ましたが、もっと身近な小金井の戦争遺跡を見学する方がいい様な気がします。

和田：ただ、小金井市には見学するような戦争遺跡が残っていません。

森実：受講者にとって、実際に残っているものを見ることと、今は残っていないけれど、自分の住んでいる町にあった戦時中の施設などのエピソードを聞くことのどちらが興味深いのでしょうかね。

吉田：この講座はどれくらいの年齢層の方々を対象にしているのですか。

山本：若い人達に来てほしいけれど、実際は70歳代の方々でしょうね。

森実：山本さんはどう思いますか。

山本非常勤：若い人達に興味を持ってもらいたいですが、興味がある人はとても少ないというのが現実だと思います。そういう人達に対して、自分の住んでいる町にこういうものがあって、こういう事があったと戦時中のエピソードを説明しても興味がわかないのではないのでしょうか。

森実：ところで、この講座は何回を予定していますか。

和田：5回を予定しております。

森実：歴史についての講座を充実させた方がいいと思うので、時間が足りないようでしたら、調理の講座は省いても構わないと思います。

山本：調理の講座は、戦中の食事の再現ということですが、私の記憶では、戦中よりも戦後の方が食事は大変だったような気がします。そういった食事を再現するのは難しそうですね。

3 その他

和田：次回の企画実行委員の会議ですが、11月3日は祭日ですので、次週の11月10日に開催しようと思いますが、よろしいでしょうか。

全員：結構です。

和田：では、今回は11月10日に公民館事務室にて開催いたしますので、よろしくお願いいたします。

次回 平成27年11月10日（火）午前10時から
公民館緑分館事務室

以上

